

事業中評価チェックリスト

番号	23
----	----

事業名	土砂災害対策事業 (急傾斜)		路線・河川 ・地区等名	にしむき 西向		施行場所	やまがたしはせどう 山形市長谷堂
評価該当基準	事業中評価実施後 5 年を経過した時点で継続中の事業 (山形県(県土整備部)公共事業評価実施要領 5-(1)-イ-(エ))				実施主体	山形県	
採択年度	事業期間		全体事業費(進捗度%)			事業延長等 (供用延長等)	法面工 1,791 m ² (653 m ²)
	当初	前回	今回	当初	今回		
H23	5 年	12 年	17 年	1.2 億円	2.2 億円 (48.6%)	事業概要 (主要工事内容)	法面工 1,791 m ²
	(目標年度)		前回		工事費 1.8 億円 (31.5%)		
	(H27)	(R4)	(R9)	1.2 億円	用地・補償費 0.0 億円 (96.3%)		
					測試費等 0.4 億円 (96.2%)		

事業の目的(地域性・特質性)

- ・西向は、山形市西部に位置する城山(長谷堂城跡)の南斜面で、平均斜面勾配は約 55°、斜面下部には一級河川本沢川が流れ、対岸側には人家が密集しており、土砂災害(特別)警戒区域は平成 28 年 4 月に指定されている。また、急斜面において平成 22 年の豪雨により崩落が発生した。
- ・本事業により、急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護し、地区の保全を図るものである。
- 『主たる保全対象』人家 9 戸、市道、一級河川本沢川

事業の実施状況

- ・西側から対策を進め、令和6年度までに 653m² が完成している。
- ・仮設ヤードの借地について地権者との交渉が難航していたが解決したため、西側から順次工事を進めており、令和7年度は、法面工 300m² の施工を予定している。

上位計画、その他事業との関係(各上位計画で定めている項目を表すコード)

- ・第4次山形県総合発展計画 → 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり(政策の柱 4)
- ・やまがた水害・土砂災害対策中期計画→確実で効果的な砂防関係施設の整備(5.2 土砂災害対策編 取組 2)

今後の事業の見通し

- ・令和9年度の概成に向けて、法面の対策工事を進める。

事業を巡る社会経済情勢等の変化

① 国、県の政策や 計画の転換等	暮らしの安全・安心に直結する事業であり、政策や計画の転換はなし。
② 財政状況の変化	財政状況に変化はない。
③ 事業実施地域の 周辺環境の変化	近年、局所的な集中豪雨が多発しており、土砂災害対策の必要性が高まっている。
④ 地元の協力体制の 変化	事業に対する反対者はなく、協力体制に変化はない。
⑤ 利用者見込み者数 の大幅な変化	保全対象に大幅な変化はない。
⑥ 代替方策による 必要性の変化	施工性、民地への影響や経済性等を考慮し最善の工法を選定しており、代替方策による必要性の変化はない。
⑦ その他	地域住民の高齢化に伴い地域の防災力の低下が進行しており、この観点からも防災設備の整備が急務であり、本事業を早期に概成させる必要がある。

事業の投資効果

(凡例) ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果

○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果の例

投資効果	●長谷堂地区の人家9戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●市道 120m の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。
------	---

B/C

B/Cの代表的な分析指標

社会的割引率	当初	前回	今回	総便益の現在価値 (B)	10. 4億円
4%	3. 8	3. 0	4. 0		
2%(参考値)			5. 5	総費用(事業費+維持管理費)の現在価値 (C)	2. 6億円
1%(参考値)			6. 6		

●コスト縮減・○代替案等の可能性

●計画時及び工事発注時に工法・資材等の検討を行い、コスト縮減に努めている。

○想定される斜面崩壊現象に合わせた工法の中から、現場特性を踏まえ比較検討し、最も効果的かつ経済的に優れた工法を採用しているため、代替案はない。

当初又は前回評価時より事業費・事業期間が増減する理由(計画どおりの場合は空欄)

- ・資機材は対岸からクレーンにより搬入する必要があり、小型機械や人力による施工になることから費用が増加している。
- ・事業用地に相続登記未了の共有地(権利者が 109 名)があつたため、用地取得(寄附)に期間を要したことから、事業期間が延長となった。

評価区分	継続 A	評価の 理由	前回評価時より5年の遅れとなるが、業務遂行に向けた課題等については概ね 解決済みであり、事業の効果等から判断して継続とする。
------	------	-----------	---